

(R03)

改 定	現 行	備 考
<p data-bbox="498 541 955 598">地質調査共通仕様書</p> <p data-bbox="418 1308 1041 1365">令和 <b>3</b> 年 10 月 1 日以降適用</p>	<p data-bbox="1760 541 2217 598">地質調査共通仕様書</p> <p data-bbox="1673 1308 2297 1365">令和 <b>2</b> 年 10 月 1 日以降適用</p>	

(R03)

改 定	現 行	備 考
<p>第1章 総則 (略) 第102条 用語の定義 (略)</p> <p>31. 「連絡」とは、監督職員と受注者の間で、契約書第18条に該当しない事項または緊急で伝達すべき事項について、口頭、ファクシミリ、電子メールなどにより互いに知らせることをいう。</p> <p>32. 「電子納品」とは、電子成果品を納品することをいう。</p> <p>(略)</p> <p>第5章 原位置試験</p> <p>第1節 孔内載荷試験</p> <p>第501条 目的 孔内載荷試験は、ボーリング孔壁に対し、垂直方向へ加圧し、地盤の変形特性及び強度特性を求めることを目的とする。</p> <p>第502条 試験等</p> <p>1. 試験方法及び器具は、JGS 1531「地盤の指標値を求めるためのプレッシャーメータ試験」、JGS 3531「地盤の物性を評価するためのプレッシャーメータ試験」及びJGS 3532「ボアホールジャッキ試験」によるものとする。</p> <p>2. 試験に際しては目的や地質条件等を考慮して適切な箇所を選定するものとする。</p> <p>3. 測定 孔内載荷試験は、等圧分布載荷法又は等変位載荷法によるものとする。</p> <p>(略)</p> <p>第503条 成果物 成果物は、次のものを提出するものとする。</p> <p>(1) 試験箇所、試験方法、地盤状況、測定値 (2) 荷重強度－変位曲線 (3) 地盤の変形係数 (4) 試験の結果は、地盤工学会記録用紙、報告書用紙のJGS 1531「地盤の指標値を求めるためのプレッシャーメータ試験」、JGS 3531「地盤の物性を評価するためのプレッシャーメータ試験」及びJGS 3532「ボアホールジャッキ試験」により整理し提出するものとする。</p>	<p>第1章 総則 (略) 第102条 用語の定義 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(略)</p> <p>第5章 原位置試験</p> <p>第1節 孔内水平載荷試験（プレッシャーメータ試験）</p> <p>第501条 目的 孔内水平載荷試験（プレッシャーメータ試験）は、ボーリング孔壁に対し、垂直方向へ加圧し、地盤の変形特性及び強度特性を求めることを目的とする。</p> <p>第502条 試験等</p> <p>1. 試験方法及び器具は、JGS 1421（孔内水平載荷試験方法【地盤のプレッシャーメータ試験】）によるものとする。</p> <p>2. 試験に際しては目的や地質条件等を考慮して適切な箇所を選定するものとする。</p> <p>3. 測定 孔内水平載荷試験（プレッシャーメータ試験）は、等圧分布載荷法又は等変位載荷法によるものとする。</p> <p>(略)</p> <p>第503条 成果物 成果物は、次のものを提出するものとする。</p> <p>(1) 試験箇所、試験方法、地盤状況、測定値 (2) 荷重強度－変位曲線 (3) 地盤の変形係数 (4) 試験の結果は、地盤工学会記録用紙、報告書用紙のJGS 1421（孔内水平載荷試験方法【地盤のプレッシャーメータ試験】）により整理し提出するものとする。</p>	